

## 「第28回 緑の育成と樹木保護保存セミナー」を開催しました！

令和5年1月28日（土）に多治見市虎溪山町4丁目「とうしん学びの丘エール」において、岐阜県緑の博士（グリーンドクター）協議会との共催で「第28回緑の育成と樹木保護保存セミナー」を次のとおり開催しました。

コロナの影響で3年ぶりの開催でしたが、約50人が参加し、熱心に研修されました。

### 1 講義

演題：シデコブシとハナノキ自生地の保護活動」

講師：宮上佳宏（樹木医）

### 2 現地研修

室内での講義終了後、多治見市小名田町のシデコブシ自生地の森林へ移動し、参加者は、5班に分かれ、グリーンドクターの指導のもと、シデコブシの生育環境を向上させるように、林床のササ類などの刈り払い作業を行いました。終盤では、込み入った森林内に空間を確保するよう、ソヨゴの大きな木を伐倒し、伐倒した木を小さく刻み、林内に集積しました。

現地の森林は、林内には、水が流れ、谷浴いは湿地状を呈しており、シデコブシの生育適地ですが、長い間の放置により、樹木やササ類が繁茂し、このままでは、シデコブシの生育が阻害される恐れがあることから、地元の有志の皆さんが枯損木の除去やササ類の刈り払いを行うことによって、シデコブシの保全活動を進めているところです。



シデコブシ等の保護活動の協議



刈り払い作業の説明



シデコブシ自生地の状況説明



ソヨゴの伐倒